

生產技術科

多様な素材を主材料とする製品の製造などの体験的な学習や、地域の資源を有効に活用した学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業・社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。

三年間でいろいろな作業種を経験します

自分の好きなこと得意なことに気付くことができます。 働く力をつけることは勿論、コロバーズや紙すきなど、チーム で行う作業種も多く、自分の役割や責任を意識し、互いに支え 高め合って作業を行っていきます。

なぜ、どうして…を大切にしています

作業種が変わっても、作る製品が違っても、大切なことは同じ。 仕事の目的、行動の理由を理解して取り組むことを大切にして います。

目標をもって取り組みます

一人一人、自分の目標を立て、意識して取り組んでいます。一年間、各題材や行事 ごとに目標を立て、振り返り~成果や課題、 今後どう生かしていくかを考えていきます。



自分の気付きを積み重ねます

毎時間ごと、題材ごとに振り返りを行っています。自分の目標

に沿って、また、やってみて うまくいったり失敗したり・・・ 気付いたことを自分の言葉や 文字で伝えます。

一人の気付きを、全員で共有 することも大切です。

作業心得 生産技術科のあたりまえ

- **あ** あいさつは元気よく
- た たのまれた仕事は 最後まで
- り 良質な製品作り
- ま 前向きに考える
- え 襟を正す



作業の様子





はがし、洗浄をした後、砂利を詰めます。年間ほぼ

4,000 本製作します。暑い日、寒い日…楽な作

業ではありませんが、手稲区の皆さんに

喜んでいただき、やりがいを感じる仕事です

キャンドル(1 学年)



定番から、自分たちでデザインしたオリジナルまで、マルシェや学校祭で販売するキャンドルを製作します。北海道札幌北高や北海道札幌琴似工業高校、小樽雪あかりの路、北愛館など地域から受注を受けたキャンドルの製作も行っています。製作〜販売を通して、流通の仕組みや働く力について考えています。

サンドブラスト(2・3学年)



サンドブラストとは、高圧でガラスに細かい砂を吹き付け、ガラスをけずって模様を出す加工のことです。大きく分けて、

- ① ラベル貼り ②ラベル抜き ③マスキング④ふた ⑤色つけ
- ⑥サンドブラスト加工(吹き付け) ⑦洗い の工程を経て完成します。

デザインに凝るほど、手先の細かい動きや 集中力が必要な作業です





紙すきとは、花紙や牛乳パックのチップなどから、 様々な工程を経て和紙を作る作業のことです。 流れ作業なので、それぞれの役割の丁寧さと、 チームワークが大切になってきます。

デコットンボール(3 学年)



風船にリネン糸を巻いてコーティングしたあ と、乾燥させます。数珠状につなげたり、スタン ドに吊り下げたり・・。

デコットンボールの中にはライトを入れてある ので、インテリア用ライトとして大人気です。 星圏駅で、コロバースでも見て、作ってみたいと思いました。 生産技術科に入ると たくさんの事を学べます。 一般にかってみようの 待ってるよと

